

神奈川のマダイ資源維持

シマノ'21年度も寄付を継続

(株)シマノ(島野泰三社長)は、(公財)神奈川県栽培漁業協会(三浦市)が推進しているマダイ資源の維持・増大事業に2021年度も100万円を寄付を行った。同協会が発行している『さいばいニュース』第113号(2022年1月1日付)で報告した。

「同社は、釣りを楽しむ人々に水産資源の大切さを知ってもらおうと、各種イベントを実施するほか、海浜清掃などの環境保全にも積極的に取り組んでいます」と報告している。

それによると、(株)シマノは平成13年度(2002年度)から寄付を続け、

黒田圭次郎社長と同グループの上野健彦代表は昨

年11月、同協会を訪れ合計15万円を寄付した。これに加え、同グループの神奈川ハマタイヤ(品田基宏社長)から5万円の寄付があったと報告している。

なお、マリインレジャー業界から、KTグループ・神奈川トヨタ商事(株)の